

## 2023年度日本学生支援機構給付・貸与奨学金「二次採用」の申込について【大学院】

採用月:11月採用 初回振込予定日11月10日(スカラネット申込日 9月27日まで)

12月採用 初回振込予定日12月11日(スカラネット申込日10月26日まで)

※提出書類に不備等あった場合には、採用が遅れることがあります。

### 1. 申請書類の入手

日本学生支援機構奨学金希望者は、**9月14日から10月18日までに**申込手続きに必要な提出セット(封筒)を郵送または教育推進・学生支援部学生課奨学掛の窓口で入手してください。(期限厳守)  
詳細は、京都大学ホームページ「2023年度日本学生支援機構貸与奨学生「二次採用」の募集について(大学院) 3.申請書類交付・申請書類提出について」をご確認ください。

### 2. 申込基準について

高度の研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる学生が基準となります。学力基準、家計基準等の詳細については、奨学金の種類によって異なりますので「**2023年度在学者用 貸与奨学金案内(大学院)**」を参照ください。

### 3. 提出書類の準備について

- (1) 交付書類(特に冊子「2023年度在学者用 貸与奨学金案内(大学院)」)を熟読ください。また、本学ホームページに「日本学生支援機構(JASSO)在学採用関する手続きについて」(<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/syogaku/nihon/zaigaku-saiyo>)に資料・所定様式等を掲載していますので、必ずご確認ください。
- (2) 希望する奨学金(第1種・第2種)、貸与金額を検討ください。  
なお、日本学生支援機構が提供している「奨学金貸与・返還シミュレーション」(<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>)で貸与総額・返還額等を試算のうえ、貸与金額決定の参考としてください。
- (3) 人的保証・機関保証のいずれかの保証制度を選ぶ必要があります。  
申込時に連帯保証人(原則として父または母)、保証人(原則として4親等以内の親族で父母以外の別生計の方)をたてることができない場合は、機関保証制度に加入するようにしてください。また、保証人については、連帯保証人と同居している家族については就職していても、同一生計となることが多いため、選任にあたってはご留意ください。
- (4) 収入に関する証明書等を不備のないように準備ください。(冊子 P26~29 参照)
- (5) 「スカラネット入力下書き用紙」(以下、「スカラネット下書き」)等に必要事項を記入の上、必要書類を準備ください。なお、記載した内容については後日インターネットにて「スカラネット」にアクセスし、入力することになるので、記載間違いや記載漏れのないように注意してください。また、郵送での提出の場合においても、「スカラネット下書き」(写)の提出は必要となりますので、提出漏れのないようにお願いします。
- (6) 「レターパックライト」を1通準備して、末尾の記入例に従い必要事項を記入してください。
- (7) 同封しているチェックシートで記載漏れ、書類の提出漏れ等がないか確認してください。
- (8) 提出用の封筒の氏名欄・連絡先を記入し、封筒表紙記載のチェック表で確認しながら、必要書類を封筒に入れてください。

### 4. 申請書類の提出方法について

提出書類を提出用封筒に入れて、教育推進・学生支援部学生課奨学掛に提出してください。

奨学金の申請に係る必要な提出書類は、提出用封筒の表に記載していますので、書類漏れ・不備のないよう提出してください。

なお、提出方法については京都大学ホームページ「2023年度日本学生支援機構貸与奨学生「二次採用」の募集について(大学院) 3.申請書類交付・申請書類提出について II.申請書類の提出について」をご確認ください。

※申請書類提出時によくある不備・問合せ等

- ①申請書類提出時にスカラネット下書きに記載のある、受付番号・識別番号入力は記載できません。受付番号はスカラネットへの入力完了後に、識別番号は申込書類提出時にお渡しするスカラネット入力に必要な書類に記載があります。
- ②申請書類にあるスカラネット下書きについては、写しをご提出ください。ご本人がデジカメ等で写しを保管されている場合には、本紙の提出でも差し支えありません。スカラネット下書きをもとに、スカラネットへの入力を行っていただきますので、必ずコピー等を取った上で、提出ください。
- ③奨学生に採用となった後に、後日奨学掛より書類を送付しますので、窓口提出・郵送提出に関わらず、レターパックライトを1通同封願います。
- ④貸与奨学金及び給付奨学金の併用を希望される場合には、必ず両方の書類の提出が必要となります。
- ⑤振込口座情報の確認のため、通帳の口座名義人・口座情報が記載されている写しを添付ください。

## 5. 提出後の手続きについて

- (1)書類提出時にお渡しするスカラネット入力に必要な書類となる「<日本学生支援機構奨学金>書類提出者への案内」の指示に従い、指定された期限までにスカラネット下書きに記載した内容通りにスカラネットへの入力を完了してください。スカラネットへの入力が完了していない場合には、申込手続きは完了しませんのでご注意ください。

入カスケジュール等については、京都大学ホームページ「2023年度日本学生支援機構貸与奨学生「二次採用」の募集について(大学院) 2.スケジュール等」をご確認ください。

## 6. 採用決定について

- (1)初回振込予定日に通帳記帳にて振込の有無を確認してください。ただし、提出書類の遅延・不備等があった場合、採用が遅れる場合があるとともに、口座情報に誤りがあった場合には、振込が翌月となる場合があります。
- (2)採用月下旬ごろに採否決定通知をレターパックで送付します。採用者には、奨学生証・返還誓約書等の関係書類を同封していますので、必ず確認してください。なお、返還誓約書は返還誓約書に記載されている提出書類とともに、提出期限内に奨学掛に提出してください。提出期限は概ね、採用月の翌月下旬を予定していますが、詳細は、レターパック送付時に同封している書類をご確認ください。

例:採用月が11月の予定スケジュール

初回振込:11月10日、採否決定通知送付 11月下旬頃、返還誓約書提出期限、12月下旬頃

※通知の受取り、返還誓約書の提出がない場合は、採用取消となる場合があります。その場合、すでに振込まれている奨学金を全額返戻する必要があります。

## 7. 手続きに関する注意事項

- (1)「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」(以下「確認書兼同意書」)の記入については以下の記入例を参照し、不備のないようにしてください。
- (2)現に貸与を受けている奨学金から新たな奨学金へ変更(「移行」)する場合、自動的に移行できないことがあります。該当する場合は、採用時にお知らせしますが、別途手続きが必要となりますのであらかじめご了承ください。
- (3)申請内容や関係書類については、ご自身で確認の上、入力・提出を行ってください。なお、インターネットの入力内容が申込内容となりますので、誤りがないよう正確に入力してください。入力内容の誤りや提出書類不備による不利益はご本人の責任となります。
- (4)申請内容について、問い合わせをすることがありますので、速やかにご回答ください。問い合わせ内容について、返信等がない場合には、手続きができない場合もありますので、充分ご注意ください。

**\*「確認書兼同意書」の記入について【不備とならないよう注意!】**

コピーして使用する場合は、必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

提出用

**〔貸与奨学金〕確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書**

〔大学院〕

(西暦)

作成日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の奨学金の貸与を受けるにあたり、インターネットによる奨学金の申込みの入力内容又は奨学金案内の記載内容及び以下に記載の貸与申込みの条件、個人情報情報の取扱いに関する各同意事項、機構の諸規程並びに裏面記載事項について、確認し、同意のうえ、返還することを確約し、本確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書を提出します。また、機構に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に支払うべき保証料は、機構が奨学金の交付の際にあらかじめ貸与金額から差し引いて支払うこととしてください。

**\*必ず各自が記入していただく欄**

学校名	学部・課程・分野	学科・専攻・研究科	入学生(学生証)番号
学校の種別 大学の種別 高等専門学校・専修学校専門課程	学	部	号
フリガナ	現住所	生年月日	性別(任意)
氏名	住所	昭和・平成	男 女
国籍又は在留資格 【該当を○で囲む】	a 日本国籍 b 法定特別永住者 c 永住者 d 定住(帰化の意思がある者に限る) e 日本人の配偶者等 f 永住者の配偶者等	※d~fの該当者は在留期間(在留期間の満了日、年月) 月	

現住所(下宿している場合は下宿先住所。住民票と異なっても可)

【個人情報情報の同意事項】 機構は、個人情報情報への登録及び利用は、証簿した場合のみ行います。

1. 私は、奨学金の返済が滞りした後は、下記の個人情報(その履歴を含む)が機構が加盟する個人情報情報機関に登録され、同機関及び同機関と提携する個人情報情報機関の加盟会員によって自らの身振動引上の判断(返済能力又は既済先の調査を行う。ただし、返済能力に関する情報については返済能力の調査の目的に限る)のために利用されることに同意します。また、私は、証簿した後は、機構が加盟する個人情報情報機関及び同機関と提携する個人情報情報機関に私の個人情報(当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される不渡情報、破産等の官報情報等を含む)が登録されている場合には、機構がそれを債権管理(既済先の調査を含む)のために利用することに同意します。

個人情報	登録期間
氏名、生年月日、性別、住所(郵便不届の有無等を含む)、電話番号、勤務先等の本人情報	下記の情報のいずれかが登録されている期間 返済発生から本契約期間中及び本契約終了日(完済していない場合は完済日)から5年を超えない期間
貸与金額、貸与日、最終返済日等の本契約の内容及びその返済状況(延滞、代位弁済、強制回収手続き、完済等の請求を含む)の情報	返済発生から本契約期間中及び本契約終了日(完済していない場合は完済日)から5年を超えない期間
機構が加盟する個人情報情報機関を利用した日及び本契約又はその申込の内容等	当該利用日から1年を超えない期間
不渡情報	第一回目以降は返済発生日から6ヶ月を超えない期間、取引停止処分は取引停止処分日から5年を超えない期間
官報の情報	破産手続開始決定を受けた日から10年を超えない期間
登録情報に関する苦情を受け調査中である旨の情報	当該調査中の期間
本人確認資料の紛失・盗難等の本人申告の情報	本人から申告のあった日から5年を超えない期間

2. 私は、前項の個人情報、その正確性・最新性維持、苦情処理、個人情報情報機関による加盟会員に対する契約遵守状況のモニタリング等、個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲において、個人情報情報機関及びその加盟会員によって相互に提供又は利用されることに同意します。

3. 前2項に規定する個人情報情報機関は次のとおりです。各機関の加盟資格、会員名等は各機関のホームページに記載されています。なお、個人情報情報機関に登録されている情報の照会・開示は、各機関で行います(機構ではありません)。

- ① 機構が加盟する個人情報情報機関 全国銀行個人信用情報センター <https://www.zenginryo.or.jp/picic/>
- ② 同機関と提携する個人情報情報機関 南日本信用情報機構 <https://www.jicc.co.jp> ・ 調シー・アイ・シー <https://www.cic.co.jp>

(代位弁済後の情報提供について)

4. 私は、機構に対し、私が保証委託契約を締結した委託先から機構が代位弁済後の完済等の情報を取得し、これを個人情報情報機関に提供することを依頼し、その情報が個人情報情報機関に登録されることに同意します。

左記の個人情報情報機関では、本書面の書き方を含め奨学金に関するご質問にはお答えできません。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

確認書兼同意書は本人控としてコピーを取り、返還誓約書を提出するまで大切に保管してください。

学校番号

21.04

**\*レターパックライト(370円、返信用封筒)の記入について**

To 「送り先」を記入 ※本人住所※

From 空白のまま

品名: 「書類」と記入

「学生番号」を記入 ※シールは剥がさないこと※

※「レターパックライト」は、郵便局のほか、時計台京大生協や一部のコンビニでも購入できます。「送り先」には後日書類を送付しますので、確実に届く本人住所を記載ください。

**\*書類提出先について**

教育推進・学生支援部  
学生課奨学掛  
(総合研究10号館1F)



提出・問い合わせ先

教育推進部・学生支援部 学生課 奨学掛 (吉田キャンパス本部構内 総合研究10号館1F)

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 Tel. 075-753-2535 E-mail: 840scholarship@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp